

# 令和3年度 輪之内町立輪之内中学校 学校経営の方針と重点

## 《輪之内町教育大綱・教育方針》

- ◎未来に夢と希望をもち、生きる力を育むふるさと輪之内の教育
- 仲間の幸せを願い、豊かな心とたくましく生きる力の育成に努め、人間性豊かな教育の実現

### 《教育目標》

## ひとりだちのできる生徒

～自ら考え、よりよく判断して主体的に行動する生徒～

### 《校訓》

## 開拓精神



- 自らの人生を切り開いていく強さを身に付け、豊かな才能を牽らせる。

### 〔目指す学校像〕

## 「今日も楽しかった。また明日も来たい！」と思える学校

- ★ 認められている安心感
- ★ 学び合っている充実感
- ★ 成長できた達成感

— 「さわやかさ」と「活力」に満ちた輪中 —

### 地域とともにある学校づくり (CS)

～学校運営協議会による教育指導の改善～

### 人権教育の推進

～確かな人権感覚を育てる教育活動の充実～

#### ○「豊かな心」の育成（よりよいものを求め、誠実にやりぬく心を育てます。）

- ・生徒が互いのよいところを認め合うことを通して、自己存在感や自己有用感を育てます。
- ・教職員は、生徒の気持ちや思いを汲み取り、一人一人の心に届く価値付けや励ましに努めます。
- ・人権教育の取組や道徳科の授業とともに、生徒が地域行事やボランティア活動に積極的に参画して地域貢献に取り組み、地域への誇りと愛着、誠実な心と思いやり（感謝）の心を育てます。

#### ○「確かな学力」の育成（自分の考えをつくり、分かりやすく表現する力を育成します。）

- ・授業の中で身に付けさせたいことをはっきりさせ、生徒が仲間と協働しながら学習課題の解決を図る授業をつくとともに、誤答処理ノートを活用してテストのやり直しを徹底します。
- ・生徒自らが学習規律（学び方、3分前学習、宿題・忘れ物ゼロ）の徹底に取り組みます。
- ・ペアやグループで話し合ったり、ICT機器を効果的に活用したり、習熟度別少人数指導を取り入れたりするなど、指導方法の工夫改善に取り組みます。

#### ○「望ましい人間関係」の育成（ちがいを認め合い、分かり合って協働できる関係を育てます。）

- ・「いじめ、悩み見逃しゼロ」運動を推進し、いじめの問題や不登校生徒の解消に取り組みます。
- ・伝統の三本柱（合唱、掃除、福祉）を中心に生活改善に取り組むとともに、生徒が自らを振り返り、仲間と語り合う活動を大切にして、温かい人間関係をつくります。
- ・学級や部活動では、さわやかな応援の音が響くチームワークづくりに取り組みます。

## 《皆さんの力で、輪之内町の将来を担う輪中生の育成をお願いします！》

〔学校〕意図的・計画的な指導によって、知徳体をバランスよく育成する。

〔家庭〕家族の愛情に裏打ちされた子育てによって、豊かな人間性を養う。

〔地域〕地域の一員としての関わりによって、社会性や公共性を育む。

### 《家庭・地域との連携》

- 地域の皆さん（保護者を含む）と協働して「地域とともにある学校づくり」を目指します。
- 生徒の成長に軸足を置いた教職員と保護者、地域の皆さんとの協力関係をつくります。
- 青少年育成等の関係機関、団体との連携協力による指導・支援の充実に努めます。